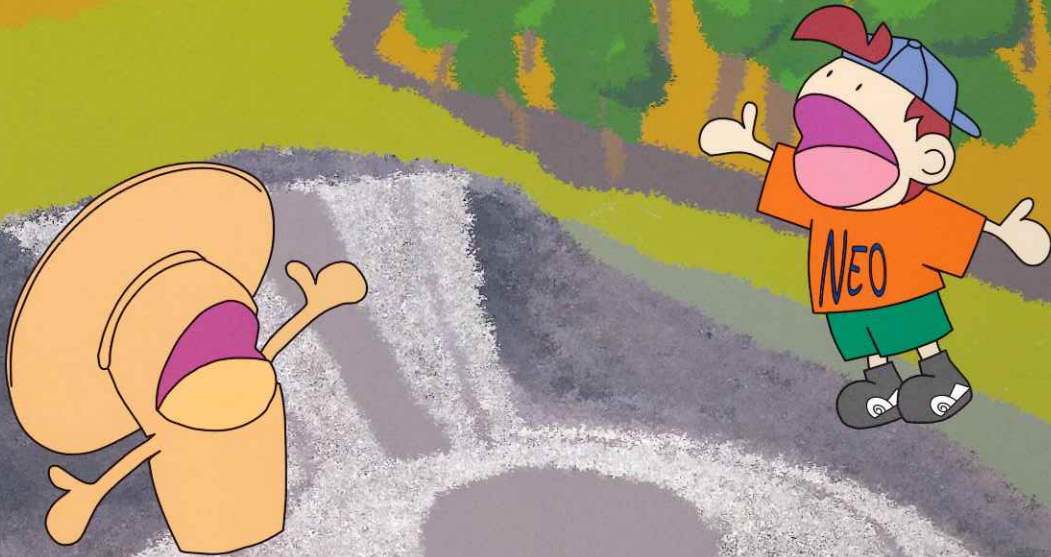


いき め こ ぶん ぐん 生き! 行き! 生目古墳群 Vol.2

国指定史跡生目古墳群ガイドブック



生目古墳群が造られた時代とは?

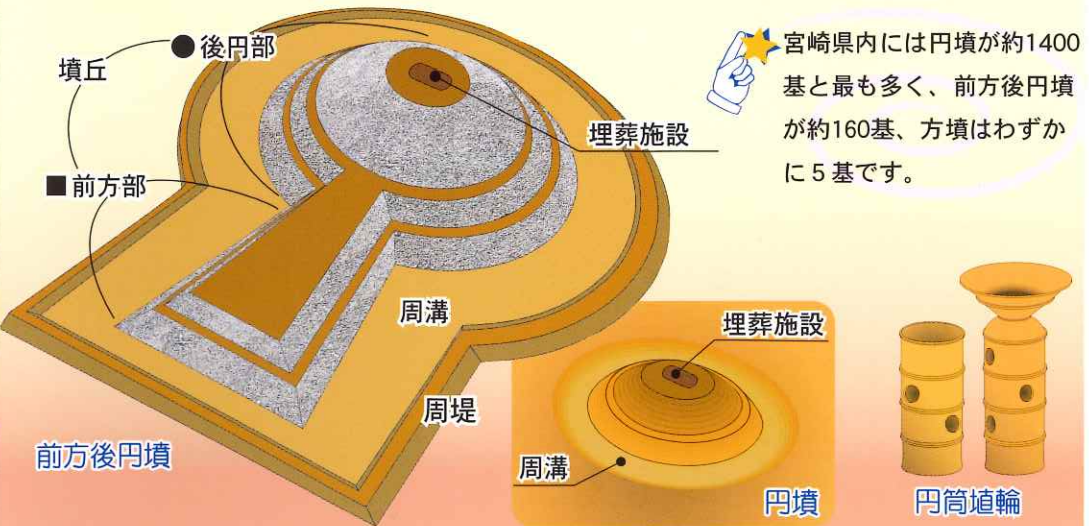
生目古墳群が造られた時代は古墳時代と呼ばれています。
今から1400~1700年前ごろの時代です。
当時の近畿地方には強大な権力を持った「ヤマト政権」と呼ばれる政治集団がありました。そのヤマト政権の政治的シンボルのひとつと考えられるのが前方後円墳です。前方後円墳は、南は鹿児島県の大隅半島、北は岩手県まで分布しており、ヤマト政権と地方の豪族が同盟関係にあった証拠だと考えられます。

古墳時代は鉄製の農具が普及し始め、大陸から素焼きの土器である須恵器を作る技術や乗馬の風習、漢字などが伝わった時代でもあります。



前方後円墳のつくり

古墳は想像以上に複雑な構造をしています。遺体を納めるために造った丘のような部分を「墳丘」といいます。前方後円墳では「●」の部分を「後円部」、「■」の部分を「前方部」といい、遺体は後円部に埋葬されます。墳丘は石で覆うことが多く、これを「葺石」といいます。墳丘の周囲には「周溝」という幅の広い大きな溝を掘り、さらにその周囲には「周堤」という堤防のようなものを造ることがあります。墳丘や周堤の平坦な場所には円筒埴輪や壺形埴輪、人物や動物などの形をした形象埴輪を並べることがあります。



宮崎県内には円墳が約1400基と最も多く、前方後円墳が約160基、方墳はわずかに5基です。

国指定史跡 生目古墳群
指定年月日 昭和十八年九月八日
生目古墳群は宮崎市の跡江地区にある大古墳群で、今から一五〇〇年〜一七〇〇年頃に大淀川下流域で栄えた豪族の墓地です。栄えた豪族の市街地が見下ろせる丘の上にあり、現在五基の古墳が連続して見られます。今もなお発掘調査が新たに発見された横穴墓等がこの生目古墳群には、平成四年四月に古跡公園として整備された、古代人が残した遺産を間近に見学できます。

誰もが大きさにビックリ!!3号墳

長さ143m、高さ12.7mの生目古墳群中最大の前方後円墳で、九州でも3番目に大きな古墳です。4世紀の中ごろに造られた古墳だと考えられます。実際に自分の足で登って、その大きさを体感できる古墳としては、九州でナンバー1の大きさになります。

★大きな古墳を造るにはたくさんの人を集め、働いてもらわなければなりません。3号墳はそれだけたくさんの人を働かせることができる大きな権力を持った人物の墓と考えられます。



離れたところから見た3号墳



年表で観る生目古墳群

下の図を見てわかるように、生目古墳群の前方後円墳は古墳時代でも早い段階の4世紀から5世紀の初めに多く造られました。生目古墳群を造った豪族は4世紀頃がいちばん力を持っていたと考えられます。



1600年前の姿に甦った5号墳

5号墳は5世紀の初め頃に造られた長さ57mの前方後円墳です。古墳の表面のほぼ全体を発掘調査しました。後円部と前方部が2段に造られ、墳丘の表面には河原石を並べた葺石が見られ、墳丘の東側の平坦な場所には埴輪が並べられていたことがわかりました。5号墳は発掘調査の結果に基づいて、1600年前の当時の姿に復元され、間近に見学することができます。



★5号墳を復元する工事は1600年前の造られた当時と同じように、ほとんどを手作業でおこないました。表面には約90000個の葺石が当時の並べ方そのままに再現され、工事の方々も大変苦勞しました。

5号墳には埴輪が並べられていました。埴輪と聞くと人や馬、家など何かの形をまねた形象埴輪を思い浮かべますが、生目古墳群ではそういった埴輪は見つかっていません。生目の埴輪は胴体が筒のような形をした円筒埴輪がほとんどです。全国的に円筒埴輪は同じような形をしています。5号墳の埴輪は全国でも例のない、独特な形をしています。生目古墳群を造った豪族は個性的な人だったのでしよう。埴輪を並べた場所も特徴的で、古墳のある丘の下から見える東側だけに並べており、見えない部分にはまったくありませんでした。

こんな埴輪見たことある?



まだまだいる生目古墳群の役者たち

1号墳

墳丘の長さが136m、高さ17mの前方後円墳です。古墳群のいちばん北にある古墳です。古墳の形から、一説には4世紀初め頃に造られた古墳群最古の前方後円墳だと考えられ、宮崎県内で最初の100mを超える前方後円墳の可能性がります。



14号墳 遊古館へGO

4世紀に造られた墳丘の長さが63mの前方後円墳です。発掘調査では当時の姿そのままを残す葺石が発見されました。当時のひとびとが一生懸命に古墳造りをしてたことを垣間見ることのできる発見でした。また5号墳で出土した埴輪に似た形の埴輪が発見されました。



21号墳 遊古館へGO

発見された当時は円墳と考えられていましたが、発掘調査をおこなった結果、前方後円墳だったと解りました。墳丘の長さが35mほどで古墳群の中ではいちばん小さい前方後円墳です。7号墳のように、古墳の周りからはたくさんの地下式横穴墓が発見されました。



22号墳 遊古館へGO

4世紀に造られた墳丘の長さが101mの古墳で、3番目に大きな前方後円墳です。前方部の側面では溝に囲まれた「つくりだし」が発見され、溝の中から土師器の甕、壺、高坏などが出土しました。



古代人も観ていた!?風景

高台にある生目古墳群からは、晴れた日に鹿児島県との境にある霧島連山を望むことができます。神話の伝承地ともなっているこの山々に千数百年前のひとびとも思いを馳せながら眺めていたことでしょう。



地下式横穴墓って、何?

古墳時代の南九州には、「地下式横穴墓」と呼ぶお墓がありました。名前のとおり地下に造られたお墓で、平坦な台地の上に造られます。

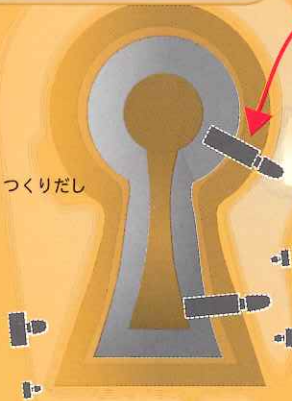
これまでに一〇〇〇基以上が見つかっており、中には前方後円墳に埋葬された人物の副葬品と見劣りしないほどの多様な品々を出土するものもあり、地域の有力者が前方後円墳ではなく、地下式横穴墓に埋葬されることもあったと考えられます。生目古墳群でもこれまでに五〇基を超える地下式横穴墓が発見されており、生目古墳群では地下式横穴墓が、前方後円墳の周囲で発見されることが特徴です。



解ってきたのか!?謎が深まったのか!? 前方後円墳と地下式横穴墓の関係

7号墳の周囲ではたくさんの地下式横穴墓が発見されました。なかには、7号墳を造らせた本人が埋葬されていると考えてもよいくらい、大規模なものもあります。このようにヤマト政権から伝わったと考えられる前方後円墳に南九州の文化である地下式横穴墓が造られていることは、互いの集団が深い関わりを持っていたことを物語っています。しかし果たしてその関係は本当に友好的だったのでしょうか・・・。

このマークが地下式横穴墓が発見された場所です



造り出し(つくりだし)とは墳丘の横に造られたステージのようなものです。この場所で儀式がおこなわれていたと考えられます。

7号墳

墳丘が長さ四六段で、生目古墳群では最後となる5世紀の後半に造られた前方後円墳です。埴輪を並べるのが全盛期だった時代にも関わらず、埴輪はまったく出土しませんでした。また後円部の横に造られた造り出しの周囲からは、儀式に使われたたくさんの土器が出土しました。

遊古館へGO



生目古墳群史跡公園案内

史跡公園内には、現在8基の前方後円墳と25基の円墳が含まれています。このうち1号墳、3号墳、22号墳の3基は墳丘の長さが100mを超える前方後円墳で、九州でひとつの古墳群内に3基あるのは生目古墳群だけです。これらの3基はいずれも4世紀に造られ、南九州でも突出した力を持った豪族こつしめつがおよどがわりゅういきが大淀川下流域にいたことを示しています。この他、南九州特有の地下式横穴墓も現在50基以上発見されています。

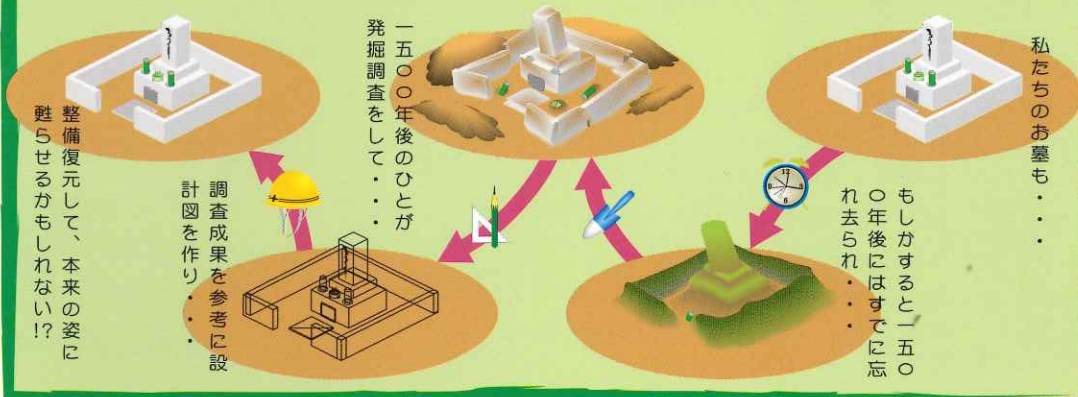


これまでの発掘調査で発見された出土品は、生目の杜遊古館ゆうこかんでご覧いただけます。その他遊古館では、様々な体験学習を楽しむことができます。



史跡公園内には多くの自然が残されています。古墳を見学するだけでなく、四季折々しきおりあひで森林浴しんりんよくや自然観察も楽しむことができます。

生目古墳群をなぜ発掘調査しているの？
生目古墳群は一般の方々へ古墳に親しんでいただくために整備をおこなっています。その整備をおこなう際、現在土や植物に覆おおわれる古墳が、造られた当時は、どんな形をしていたのか、どんな技術で古墳を造っていたのかなどが整備する上で重要な資料となります。しかし、当時のことを知る人もいませんし、それを記録した本などありません。そのかわりになるのが発掘調査です。その成果が整備する際の資料になるのです。数多くの出土品は、そういった目的の発掘調査の途中でたまたま発見されただけで、最初から出土品を目的に調査は行いません。しばしば発掘調査は「宝探し」と勘違いされますが、実はまったく違うものなのです。



【バスでお越しの方】
宮崎交通バス
●「記念病院」「宮ノ下」方面行「坂の下」バス停下車後、徒歩2分
※本数が少ないので事前に御確認下さい
●県病院・桜ヶ丘経由「生目の杜」方面行「生目の杜遊古館」バス停下車後、徒歩2分
※土日祝日のみ運行

開園時間

5月1日から9月30日
午前8時30分～午後7時00分
10月1日から4月30日
午前8時30分～午後6時00分
休園日なし
入場無料

お問い合わせ

宮崎市教育委員会文化財課
電話 0985-21-1836
FAX 0985-21-1840
生目の杜遊古館
電話 0985-47-8001
FAX 0985-47-8202